

常任委員会

Q & A

予算特別委員会

総務委員会

開会日 2月10日(火)・20日(金)・2月25日(水)
案件 議案10件・陳情7件・報告4件等

アナログ規制の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例
デジタル手続に不慣れた方や環境が整っていない方が一定数いる。区の見解は。

本条例の趣旨はデジタル技術の活用を見据えて、環境を整備することにある。全てデジタル化に一本化するわけではなく、アナログ的な従来の手法と併せてデジタル的な手法も併記する。デジタル手続を強要するわけではなく、各手続や事務に応じて適切な方法を選択したいく。

区民厚生委員会

開会日 2月20日(金)・2月25日(水)
案件 議案7件・請願1件・陳情3件・報告5件等

豊島区保健所使用条例(一部改正)
子どもを乗せる大型自転車等の利用もあると思うが、新たな保健所の駐輪場の駐車方式は

停止しやすい平置きとした。
健康等で通常より自転車の台数が多いときの対応は。
専用部分が満車の場合、共用部を案内し無料とする考え。
バイクについての対応は。
共用部に16台駐車可能。保健所の利用者は無料とする予定。台数に限りがあるのでなるべく公共交通機関も利用してほしい。

都市整備委員会

開会日 2月24日(火)
案件 議案3件・陳情1件・報告11件等

豊島区空家等対策審議会条例
本審議会の設置で、空き家対策はどのように強化されるか。
これまでの審議会は行政職員のみで構成されていたが、新たに学識経験者や専門士業が入り、より高度専門的な知見で意見をもらいながら勧告や命令等の手続を進めることができる。

民生委員等の地域住民も審議会に入るが、その役割は。
生活実感から来る生の声や、空き家所有者の個別事情を鑑み、た声を審議に反映してほしい。

子ども文教委員会

開会日 2月24日(火)・26日(木)
案件 議案5件・陳情2件・報告10件等

豊島区児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例(一部改正)
本区で子ども家庭ソーシャルワーカーの採用はあるか。

現在、職員1名がこの資格を有している。今後、職員の資格取得促進に向けて検討する。
より専門性の高い人材が施設に入ることに影響は。
児童相談所や関連機関と連携し、横の連携を密にしながら支援する体制を構築することで、支援がより横断的かつスムーズになると考えている。

予算特別委員会

2月10日の本会議にて、令和8年度一般会計等4会計予算を審査するため、18名の委員からなる予算特別委員会を設置しました。

8日間にわたる質疑を行い、最終日の3月18日には、会派等ごとの意見表明(要旨は8面)後、採決を行った結果、一般会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療事業会計・介護保険事業会計について、いずれも賛成多数で原案を可決することとしました。以下、質疑内容等の概要をお知らせします。

政策経営費

DX化とAI活用について
予算計上されているDX人材の育成経費とはどういったことに使うのか。

デジタル技術活用を主導する人材育成のため、ツールの使用方、そのツールを使ったBPRとその実践などに関する高度で専門的なスキルをトレーニングする事業を予定している。

現在、庁内ではどういった形でAIを活用しているのか。
契約書の内容のチェック、条例の解説、やさしい日本語への翻訳など幅広く使っている。

総務費

街頭消火器について

本区の街頭消火器の台数は、また、どのような管理体制や点検が行われているのか。
現在、区内に2千487本ある。年に1回、全ての消火器を保守している。

区民費

区民葬儀助成事業

制度の内容は。
区民葬儀費用の負担軽減を図るため、区民葬儀利用者のうち、特別区が指定する民営火葬場を利用した区民に2万7千円を上限に助成を行うもの。

都市整備費

池袋駅東西自由通路(北デッキ)について

8年度に基本設計を実施予定とのことだが、その内容は。
概略基本設計では、北デッキの想定位置や幅員のほか、施工方法・期間等を算定予定。

東西の各受け口の想定は。
西側は西口再開発において整備予定、東側は池袋バルコビルの位置を想定している。

文化スポーツ費

eスポーツについて

区のeスポーツの定義からテレビゲームを切り離す理由は。
スポーツ推進計画で定義しており、体を動かし健康推進することを重要視しているため。

産業観光費

起業支援強化事業について

チャレンジ出店の詳細は。
テストマーケティングの場を設ける。池袋駅構内のAZLMというスペースで商品等の展示・販売を行う。

子ども家庭費

奨学金返済支援について

制度の検討の進捗状況は。
他自治体の取組状況の把握等を進めた。子ども若者応援基金への寄付を活用する支援策の一つとして検討を進めていく。

教育費

就学援助について

認定基準引き上げ、23区初となる学習支援費創設の周知は。
申請書の全児童生徒への配付と併せて、申請していない方へ定期的なすぐるで伝える。

国民健康保険事業会計

保険料の負担について

安定化や負担軽減に向けて特別区長会を通して国や都にどのような要請をしているか。
財政支援の強化、低所得者に対する保険料軽減の拡充、未就学児均等割保険料軽減の対象拡大等について要望している。

後期高齢者医療事業会計

医療費の窓口負担について

窓口負担割合が2割の方への配慮措置が終了したが影響は。
7年11月時点では大きな受診控えにはつながっていない。

介護保険事業会計

介護職の人材確保について

人材確保支援金及び訪問介護支援金は今後も継続するか。
介護事業所の状況や社会経済状況、国や都の施策等を踏まえて総合的に判断したい。

予算特別委員会委員名簿

- 委員長 高橋佳代子(公)
副委員長 芳賀 竜朗(自民党豊島区議団)
委員 小林 弘明(無所属元気の会)
有里 真穂(自民党豊島区議団)
林 一葉(維新無所属)
入江あゆみ(維新無所属)
川瀬さなえ(立憲れいわ)
北岡あや子(公)
根岸 光洋(公)
松下創一郎(自民党豊島区議団)
原田たかき(自民党アースの会)
中山あすた(自民党アースの会)
森 とおる(日本共産党)
西山 陽介(公)
竹下ひろみ(自民党豊島区議団)
星 京子(自民党アースの会)
さくま 一生(立憲民主)
小林ひろみ(日本共産党)

\*BPR…ビジネスプロセス・エンジニアリングの略称。企業の達成に向けて、既存の組織や業務フロー、システムをゼロベースで見直し、抜本的に再構築する業務改善のこと。